

る)が IAU に届けなければならない事項である。

なお、現在すでに会員となっているもので、あらたに委員会に加盟したい者は、その委員会の委員長に申し出なければならないことになっている。更に、IAU の委員会のうち 1 つのものにしか興味を示さない会員外の者に対しては、委員会の Consultant という制度がある。

現在、各委員会は 10 月にむけて委員会の活動(委員

の発表した文献を中心として)を示す報告を準備中であるので、すでに委員となっている人はもとより、その関連の研究者は、各委員長や組織委員と連絡の上、これに協力することが必要であろう。

これからも、日本の多くの天文学研究者が、積極的に IAU の活動に参加することを期待する。

お 知 ら せ

基礎物理学研究所短期研究会

『天体現象と非線形・非平衡物理』

◇期 日: 1987 年 11 月 12 日(木)~14 日(土)  
 ◇場 所: 京都大学基礎物理学研究所  
 ◇内 容: 天体における非線形・非平衡物理現象を物性物理の分野で発展してきている非線形・非平衡の物理の観点から統一的に把えなおすことによって天体現象の解明を試みたり、また逆に天体でしかおこらない現象(自己重力が本質的な役割をする等)が非線形・非平衡物理に質的に新しいものを付け加え、大きなインパクトを与えることができると考えられます。そこで天体現象を非線形・非平衡物理の観点から把え、天体物理の研究者のみならず物性物理等の研究者にも参加していただき、天体物理と非線形・非平衡物理とを相互発展させていくことを主たる目的としてこの研究会を開催したいと思います。具体的な内容としては以下のものを予定しています。

◇ 天体と非線形・非平衡物理……杉本大一郎

(1) 重力多体系(多自由度力学系)

- ◇重力多体問題……稲垣省五
- ◇大自由度力学系……武末真二
- ◇重力多体系の緩和過程……阪上雅昭
- ◇violent relaxation ◇gravothermal catastrophe ◇重力系での self-similarity
- ◇scaling-law とフラクタル ◇ハミルトン系でのカオス ◇天体の軌道運動とカオス ◇高次元カオス……

(2) 少数自由度系でのカオス

- ◇天体とカオス……海野和三郎 ◇少数自由度系でのカオス……相沢洋二 ◇天体における散逸系でのカオス ◇カオスと時系列解析 ◇天体での乱流・対流……

(3) パターン形成・散逸構造・フラクタル

- ◇天体での形態形成……池内 了
- ◇パターン形成と統計力学……川崎恭治
- ◇フラクタル……高安秀樹
- ◇膨張宇宙での密度ゆらぎの相関関数とカタストロフィー理論……郷田直輝
- ◇宇宙の大局構造 ◇銀河の渦巻構造
- ◇重力不安定性と bifurcation・カタストロフィー ◇天体での散逸構造……

◇申込締切: 1987 年 9 月 26 日(土)

◇申込方法: 講演希望の有無、講演題目とアブストラクト、旅費・宿舎の希望を明記して下さい。

◇申 込 先: 〒606 京都市左京区北白川追分町  
 京都大学基礎物理学研究所  
 共同利用事務室

◇問合せ先: 同研究所 阪上雅昭 電話 075-751-2111  
 内線 7044

◇世 話 人: 杉本大一郎、海野和三郎、川崎恭治、池田研介、池内 了、稲垣省五、高安秀樹、阪上雅昭、郷田直輝

日本宇宙生物科学会の設立総会のお知らせ

第一回大会が下記の要領で開催されます。

場 所: 東京大学山上会館(本郷キャンパス)

〒113 東京都文京区本郷 7-3-1

03-812-2111

日 時: 9 月 9 日(水) 午前 設立総会  
 午後 記念講演会  
 18:00~ 懇親会

9 月 10 日(木) 記念シンポジウム

参加登録料: 3000 円(学生 1000 円)

懇親会費 3000 円)

問い合わせ先: 〒153 目黒区駒場 4-6-1

宇宙科学研究所

宇宙生物科学会設立準備委員会事務局

山下雅道

03-467-1111